

ひばりさんの着物など展示

戸田 常設コーナー開設

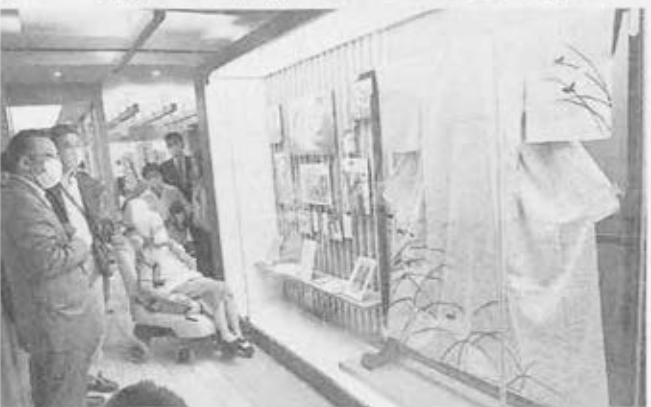
歌謡界の女王、故美空ひばりさんの思い出の品が並ぶ小さな常設展示コーナーが戸田市上戸田2丁目の戸田中央総合健康管理センター内の中村隆俊記念館の一角にオープンした。

展示されているのは、ひばりさんの遺品の着物や写真など約15点。着物にはまだ帯の跡も残っている。

戸田中央医科グループ会長の中村隆俊さん(93)は東京医科大インターンの時代、中学生のころのひばりさんの家庭教師を務めていた。ひばりさんが1989年6月に52歳で亡くなった後も息子の加藤和也さんと親交があり実現した。

式典では中村さんが「コロナ禍と戦う中で加藤さんから着物の寄贈を受けた時、ひばりちゃんに『多くの人を助けて』と元気づけられているように感じた」とリポートであいさつした。

(堀恭太)



展示された故美空ひばりさんの着物などを見る加藤和也さん(左)ら

戸田市上戸田2丁目